

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 エストアー

コード番号 4304 URL <http://Estore.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 石村 賢一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員 CC担当 (氏名) 柳田 要一

TEL 03-3595-1106

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	4,467	17.4	532	41.0	539	41.5	320	43.8
24年3月期第3四半期	3,804	—	377	—	381	—	222	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 332百万円 (55.9%) 24年3月期第3四半期 213百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	7,526.62	7,525.73
24年3月期第3四半期	5,233.93	5,232.57

(注) 1. 売上高の実質的な増減率は12.0%増と試算されます(連結基準日を前第1四半期の末日としたことから、子会社の連結期間が前第3四半期と当第3四半期では異なりますが、仮に同期間とした場合)。

2. 当社は、平成24年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	4,521	2,043	44.6
24年3月期	4,012	1,809	44.7

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 2,017百万円 24年3月期 1,793百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	2,300.00	2,300.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において、第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めていますが、現時点では期末日における配当予想額は未定です。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

当社グループの属するインターネット業界は環境の変化が激しく、業績の見通しにつきましては数値の精度に対する確証が得られないため、合理的な予測が困難であることから、業績予想について記載していません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、7ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	51,636 株	24年3月期	51,636 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	9,111 株	24年3月期	9,111 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	42,525 株	24年3月期3Q	42,524 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社グループの属するインターネット業界は環境の変化が激しく、業績の見通しにつきましては数値の精度に対する確証が得られないため、合理的な予測が困難であることから、業績予想について記載していません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	7
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	7
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	7
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	7
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	7
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	7
3. 四半期連結財務諸表	8
(1) 四半期連結貸借対照表	8
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	10
四半期連結損益計算書	10
第3四半期連結累計期間	10
四半期連結包括利益計算書	11
第3四半期連結累計期間	11
(3) 継続企業の前提に関する注記	12
(4) セグメント情報等	12
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

Eコマース市場は、引き続き拡大しながらも、質が大きく変化し、いわば「ECの第二楽章」が展開しております。このようななか、当期までの3年間を近未来への積極投資期間と定め、『開店屋10年』から『売上屋10年』へ」というスローガンのもと、ネットショップの普及や顧客数の拡大から、お客様の売上・利益創出の支援へと、大きく事業モデルの転換を図るための積極的な投資を継続しております。同時に、期初の計画どおり、予測しているトラフィック爆発(スマホトラフィックによる)に備え、サービス運転の「高速安定を最優先事項とする」考えのもと、抜本対策を実施し、一定の成果が出ております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は4,467百万円(対前年同四半期比17.4%増)、営業利益は532百万円(対前年同四半期比41.0%増)、経常利益は539百万円(対前年同四半期比41.5%増)となり、四半期純利益は320百万円(対前年同四半期比43.8%増)となりました。利益面に関しては、対前年同期比で大幅な増益となっているものの、内容としては、前期の減益要因となった人材関連投資を吸収し、前々期並みの利益水準に戻っております。

なお、前第3四半期連結累計期間の財務諸表においては、連結子会社である株式会社プレジジョンマーケティングの連結基準日を前第1四半期連結累計期間の末日としているため、連結損益計算書上では、同社の前第2四半期以降の数値を連結しております。

報告セグメントの業績は、次のとおりです。

(EC事業)

例年どおりに、第3四半期連結累計期間においては、クリスマスやお歳暮を中心とした年末商戦などの季節要因による受注数の増加が反映されております。顧客店舗業績は、受注数616万回、流通額701億円となり、対前年同四半期比ではともに増加傾向にあります。特に、店舗業績の8割を占め当社業績に直接影響の強い自社販路の店舗様においては、受注数495万回、流通額560億円と対前年同四半期比でそれぞれ約12%前後の伸びとなっており、当社のフロー(店舗の業績に連動)売上も1,400百万円(対前年同四半期比13.0%増)と順調に拡大しております。また、売上構成では、フロー売上が全体の41.7%(対前年同四半期比2.7ポイント増)となり、店舗獲得のみでなく、店舗業績拡大の施策に注力してきたことが寄与しております。

サービス全体での累計契約件数は29,440件(前期末比3,333契約減)となっており、主な減少要因は依存販路の店舗数の減少(前期末比2,730契約減)であります。また、短期的に自社販路経由の店舗数自体も減少しておりますが、現在当社では、システム提供モデルからマーケティング支援モデル(お客様の売上・利益創出の支援)へと事業モデルの転換を図るなか、従来のように全ての見込顧客に対応するのではなく、成長が期待できフロー売上への貢献が見込まれる店舗様を中心に獲得を進めるよう営業方針を改めた結果であります。なお、依存販路の減少によるストック(契約店舗数に連動)売上、流通総額への影響は軽微であり、成長が期待でき、フロー売上への貢献が見込まれる店舗様の増加が流通総額の増大に大きく寄与するものと考えております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,356百万円(対前年同四半期比5.8%増)、営業利益は503百万円(対前年同四半期比30.8%増)となりました。

(集客事業)

連結子会社である株式会社プレジジョンマーケティングにおいて、WEBマーケティングサービスを提供しております。

当該市場の成長率は著しく、今までは事業規模拡大のため、利益率よりも広告取扱総量の増大を重視してきましたが、安定的な案件獲得や資金繰りの改善を受け、利益率の低い大手依存度を下げております。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は同社前年同四半期比で1.3倍の1,245百万円、営業利益は32百万円となり、利益を生む構造になりつつあります。

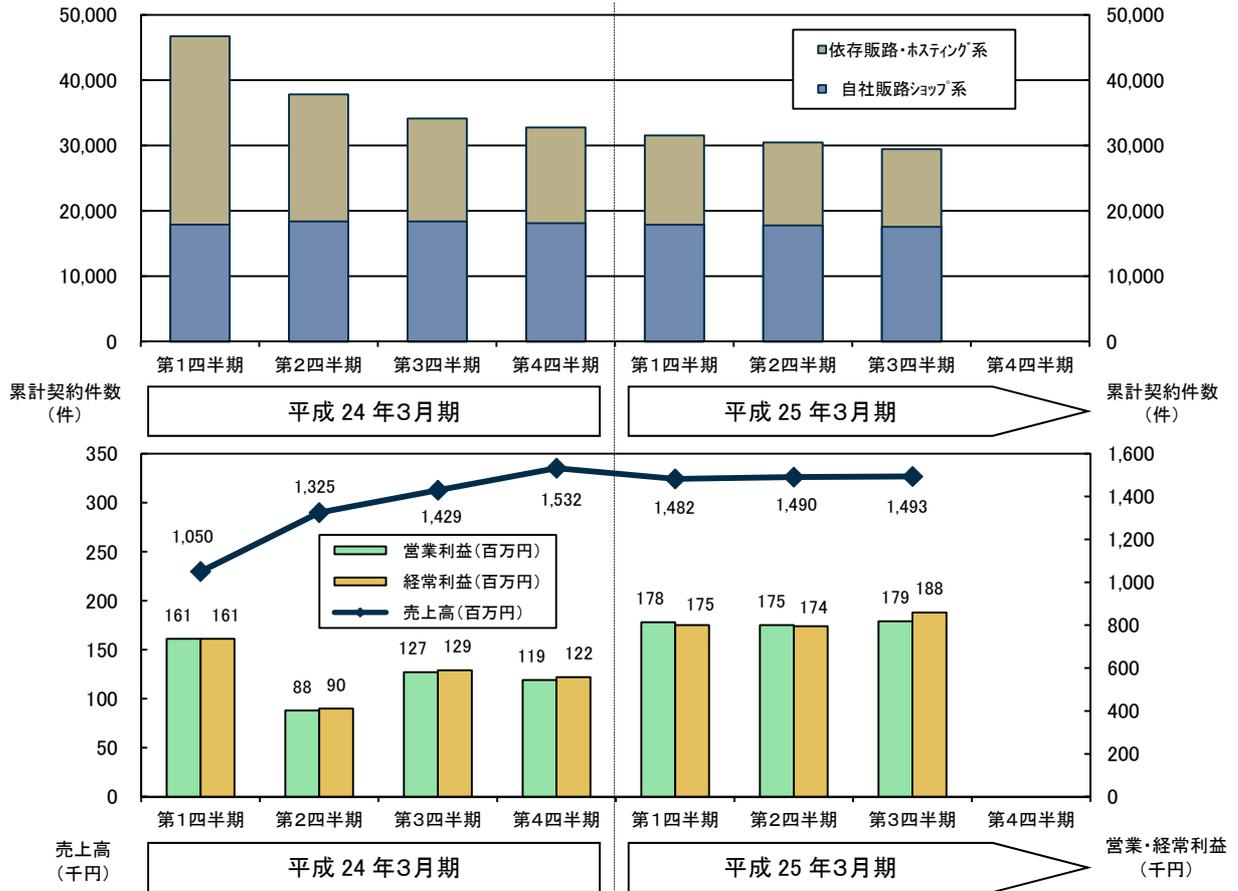
なお、前期まで「広告事業」というセグメント名称で表記しておりました同事業について、当期より、より事業内容に則した「集客事業」という名称に変更しております。

(期末までの取り組み)

当期におきましては期初の計画どおり、中長期的な戦略として、マーケティング支援モデルの完成のためにより一層の積極的的事业投資策を行うとともに、予測しているトラフィック爆発(スマホトラフィックによる)に備え、安定化と高速化を基軸とした施策を実施し、障害なしに受注増に対応できるよう努めてまいります。また、短期的には、顧客である店舗様の施策展開に則して、的確な対応がとれる体制作りや意識改革を進めております。

(契約件数)

① 販路別四半期推移



自社販路件数推移

	平成24年3月期 第3四半期	平成24年3月期 第4四半期	平成25年3月期 第1四半期	平成25年3月期 第2四半期	平成25年3月期 第3四半期
新規契約件数 (内 ショップ系) (内 ホスティング系)	1,134 (1,109) (25)	825 (795) (30)	929 (903) (26)	940 (909) (31)	788 (779) (9)
解約件数 (内 ショップ系) (内 ホスティング系)	1,154 (1,108) (46)	1,104 (1,069) (35)	1,185 (1,146) (39)	1,045 (1,005) (40)	1,030 (994) (36)
累計件数 (内 ショップ系) (内 ホスティング系)	19,746 (18,378) (1,368)	19,467 (18,104) (1,363)	19,211 (17,861) (1,350)	19,106 (17,765) (1,341)	18,864 (17,550) (1,314)

依存販路件数推移

	平成24年3月期 第3四半期	平成24年3月期 第4四半期	平成25年3月期 第1四半期	平成25年3月期 第2四半期	平成25年3月期 第3四半期
新規契約件数 (内 ショップ系) (内 ホスティング系)	5 (1) (4)	10 (2) (8)	3 (0) (3)	3 (0) (3)	9 (0) (9)
解約件数 (内 ショップ系) (内 ホスティング系)	3,683 (661) (3,022)	1,085 (559) (526)	969 (641) (328)	965 (845) (120)	811 (734) (77)
累計件数 (内 ショップ系) (内 ホスティング系)	14,381 (11,563) (2,818)	13,306 (11,006) (2,300)	12,340 (10,365) (1,975)	11,378 (9,520) (1,858)	10,576 (8,786) (1,790)

(契約件数)

② 主要サービス別四半期推移

Eコマース用レンタルサーバー件数推移

	平成24年3月期 第3四半期	平成24年3月期 第4四半期	平成25年3月期 第1四半期	平成25年3月期 第2四半期	平成25年3月期 第3四半期
新規契約件数	41	52	41	41	19
(内 直販件数)	(22)	(29)	(20)	(17)	(5)
(内 代理店販売件数)	(18)	(23)	(21)	(24)	(14)
(内 OEM販売件数)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)
解約件数	3,801	1,016	895	825	651
(内 直販件数)	(167)	(122)	(136)	(91)	(96)
(内 代理店販売件数)	(262)	(198)	(283)	(231)	(185)
(内 OEM販売件数)	(3,372)	(696)	(476)	(503)	(370)
累計件数	11,838	10,874	10,020	9,236	8,604
(内 直販件数)	(3,018)	(2,925)	(2,809)	(2,735)	(2,644)
(内 代理店販売件数)	(6,775)	(6,600)	(6,338)	(6,131)	(5,960)
(内 OEM販売件数)	(2,045)	(1,349)	(873)	(370)	(0)

ショッピングカートASP件数推移

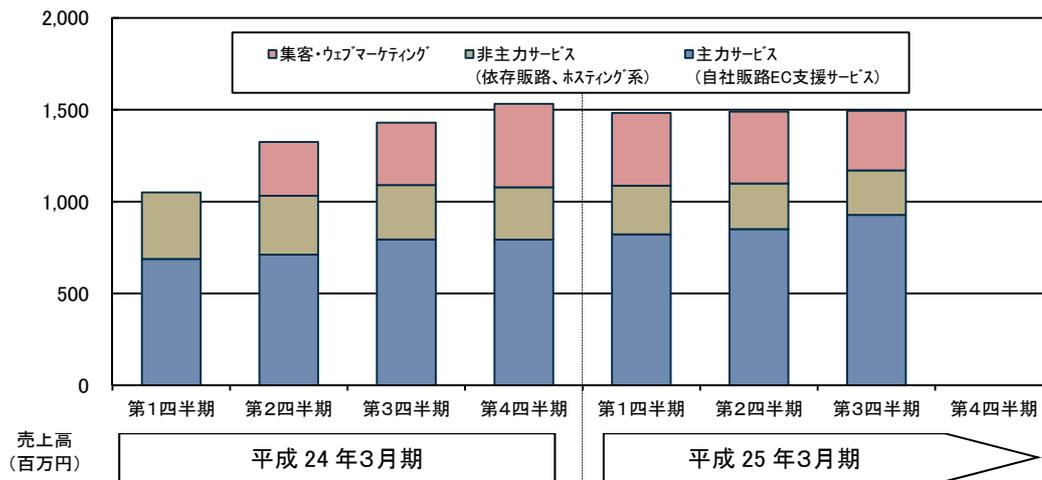
	平成24年3月期 第3四半期	平成24年3月期 第4四半期	平成25年3月期 第1四半期	平成25年3月期 第2四半期	平成25年3月期 第3四半期
新規契約件数	3	6	3	1	2
(内 直販件数)	(3)	(6)	(3)	(1)	(2)
(内 代理店販売件数)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(内 OEM販売件数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
解約件数	30	28	39	25	26
(内 直販件数)	(16)	(22)	(22)	(12)	(19)
(内 代理店販売件数)	(14)	(6)	(17)	(13)	(7)
(内 OEM販売件数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
累計件数	581	559	523	499	475
(内 直販件数)	(375)	(359)	(340)	(329)	(312)
(内 代理店販売件数)	(206)	(200)	(183)	(170)	(163)
(内 OEM販売件数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)

ウェブショップ総合パッケージ件数推移

	平成24年3月期 第3四半期	平成24年3月期 第4四半期	平成25年3月期 第1四半期	平成25年3月期 第2四半期	平成25年3月期 第3四半期
新規契約件数	1,095	777	888	901	776
(内 直販件数)	(910)	(614)	(712)	(700)	(639)
(内 代理店販売件数)	(185)	(163)	(176)	(201)	(137)
(内 OEM販売件数)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
解約件数	1,006	1,145	1,220	1,160	1,164
(内 直販件数)	(720)	(755)	(781)	(711)	(724)
(内 代理店販売件数)	(174)	(147)	(167)	(168)	(144)
(内 OEM販売件数)	(112)	(243)	(272)	(281)	(296)
累計件数	21,708	21,340	21,008	20,749	20,361
(内 直販件数)	(11,657)	(11,516)	(11,447)	(11,436)	(11,351)
(内 代理店販売件数)	(3,064)	(3,080)	(3,089)	(3,122)	(3,115)
(内 OEM販売件数)	(6,987)	(6,744)	(6,472)	(6,191)	(5,895)

(売上高)

① 構成別四半期推移



② 構成別内訳

平成25年3月期第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

セグメントの名称	構成別	売上高(千円)	前年同四半期比(%)
EC事業	ストック (契約店舗数に連動)	1,776,081	98.6
	フロー (店舗業績に連動)	1,400,393	113.0
	その他 (クロスセル・セミナー等)	179,630	136.6
	小計	3,356,106	105.8
集客事業	集客	1,110,927	175.8
	小計	1,110,927	175.8
合計		4,467,033	117.4

③ 商品別内訳

平成25年3月期第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

セグメントの名称	商品別	売上高(千円)	前年同四半期比(%)
EC事業	ネットショップ総合パッケージ	2,703,155	112.4
	レンタルサーバー	486,729	73.9
	ショッピングカート機能	56,326	80.3
	その他インターネット関連サービス	109,893	278.0
	小計	3,356,106	105.8
集客事業	WEBマーケティング	1,110,927	175.8
	小計	1,110,927	175.8
合計		4,467,033	117.4

(注) 1 連結子会社による売上高を「集客事業」とし、内部売上高を含めていません。

2 当社は、平成24年3月期第1四半期から四半期連結財務諸表を作成していますが、連結子会社の連結基準日を前第1四半期連結累計期間の末日としたため、平成24年3月期第3四半期の連結子会社の売上高は、実質6ヵ月間となります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、4,521百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末における財政状態は次のとおりです。

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末比で508百万円増加し、4,521百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加600百万円、売掛金の減少65百万円によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末比で273百万円増加し、2,477百万円となりました。これは主に、預り金の増加230百万円、未払法人税等の増加37百万円によるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末比で234百万円増加し、2,043百万円となりました。これは、平成24年3月期の配当金支払97百万円があったものの、当第3四半期純利益として320百万円計上したことによります。これにより自己資本比率は44.6%(前連結会計年度末比0.1ポイント減)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの属するインターネット業界は環境の変化が激しく、業績の見通しにつきましては数値の精度に対する確証が得られないため、合理的な予測が困難であることから、業績予想について記載していません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しています。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ3,035千円増加しています。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,327,166	2,927,634
売掛金	749,471	683,793
原材料及び貯蔵品	4,687	3,923
仕掛品	400	175
その他	252,790	162,574
貸倒引当金	△8,557	△10,770
流動資産合計	3,325,958	3,767,331
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品(純額)	171,566	177,447
その他(純額)	15,408	14,143
有形固定資産合計	186,974	191,591
無形固定資産		
	310,325	296,372
投資その他の資産		
投資有価証券	41,890	68,808
敷金	116,439	117,605
その他	48,284	94,890
貸倒引当金	△17,127	△15,581
投資その他の資産合計	189,487	265,723
固定資産合計	686,787	753,687
資産合計	4,012,746	4,521,019
負債の部		
流動負債		
買掛金	276,188	288,416
未払金	144,639	147,188
未払法人税等	71,901	109,714
預り金	1,465,405	1,696,315
賞与引当金	61,253	38,091
1年内返済予定の長期借入金	6,000	6,000
その他	152,570	169,310
流動負債合計	2,177,960	2,455,037
固定負債		
資産除去債務	10,502	11,585
長期借入金	15,000	10,500
固定負債合計	25,502	22,085
負債合計	2,203,463	2,477,122

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	523,328	523,328
資本剰余金	539,416	539,416
利益剰余金	1,724,373	1,946,654
自己株式	△991,853	△991,853
株主資本合計	1,795,265	2,017,546
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,051	△173
その他の包括利益累計額合計	△2,051	△173
新株予約権	2,239	2,239
少数株主持分	13,829	24,284
純資産合計	1,809,283	2,043,896
負債純資産合計	4,012,746	4,521,019

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	3,804,734	4,467,033
売上原価	2,543,159	3,071,365
売上総利益	1,261,575	1,395,668
販売費及び一般管理費	883,604	862,758
営業利益	377,970	532,910
営業外収益		
投資有価証券売却益	4,690	1,340
受取利息	665	1,653
受取配当金	953	4
為替差益	—	3,366
雑収入	1,039	1,394
営業外収益合計	7,348	7,758
営業外費用		
投資有価証券売却損	1,846	638
支払利息	523	243
為替差損	1,623	—
雑損失	74	446
営業外費用合計	4,067	1,328
経常利益	381,251	539,340
特別利益		
投資有価証券売却益	2,260	—
段階取得に係る差益	12,320	—
その他	108	—
特別利益合計	14,689	—
特別損失		
関係会社株式評価損	6,389	—
債権放棄損	3,203	—
特別損失合計	9,592	—
税金等調整前四半期純利益	386,348	539,340
法人税、住民税及び事業税	121,498	203,667
法人税等調整額	45,239	5,057
法人税等合計	166,737	208,724
少数株主損益調整前四半期純利益	219,610	330,616
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△2,956	10,546
四半期純利益	222,567	320,069

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	219,610	330,616
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,451	1,783
その他の包括利益合計	△6,451	1,783
四半期包括利益	213,159	332,399
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	216,618	321,947
少数株主に係る四半期包括利益	△3,458	10,452

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

四半期決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため、開示を省略しています。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。